

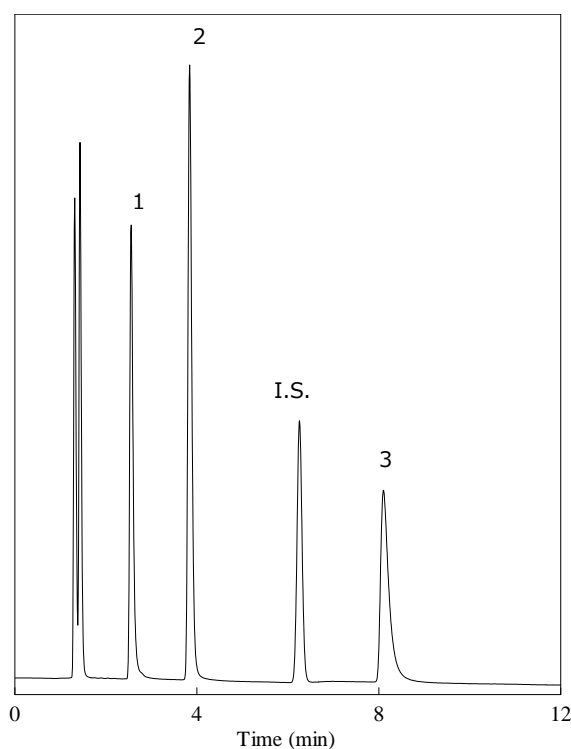
## 抗ヒスタミン薬 Antihistamines

抗ヒスタミン薬(抗アレルギー薬)は、鼻炎や皮膚炎を抑制する有効成分として、薬剤中に含まれている物質です。HPLC分析を行う際には、残存シラノールの影響によるピークのテーリングを抑制するために、ペンタンスルホン酸ナトリウム又は過塩素酸ナトリウムなどのイオンペア試薬を溶離液へ添加して、分析が行われるのが普通です。しかし、イオンペア試薬を用いた分析では、カラム平衡化に時間がかかること、グラジエント分析時における再現性が無いなどの欠点が挙げられます。L-column ODS は、このような吸着やテーリング性の高い塩基性物質の分析に関して、イオンペア試薬を用いなくても、試料の吸着及びピークのテーリングを極力抑えて分析することが可能です。

Key words : 抗ヒスタミン薬 医薬品  
Column : USP category: L1

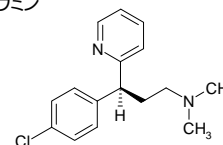
### [ Analytical conditions ]

Column : L-column ODS (C18, 5 µm, 12 nm), 4.6 mm I.D. × 150 mm L.; Cat. No. 622070  
Eluent : CH<sub>3</sub>CN/50 mM K<sub>2</sub>HPO<sub>4</sub>-NaH<sub>2</sub>PO<sub>4</sub> in H<sub>2</sub>O pH 6.8 (50/50)  
Flow rate : 1 mL/min  
Temperature : 40°C  
Detection : UV 220 nm  
Injection volume : 1 µL  
System : -

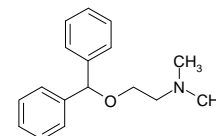


### Sample:

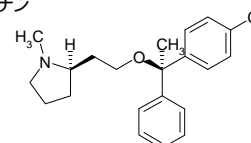
1. Chlorpheniramine (100 ppm)  
クロルフェニラミン



2. Diphenhydramine (100 ppm)  
ジフェンヒドラミン



3. Clemastine (100 ppm)  
クレマスチン



I.S. *n*-Butyl *p*-hydroxybenzoate (100 ppm)  
*p*-ヒドロキシ安息香酸ブチル

